

2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

FUKUYAMA SOUTH ROTARY CLUB



Vol.

13

2015年 7月号



2014-15年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー

金子 克也

GOVERNOR: Kaneko Katsuya

「ガバナー年度を振り返って」

皆さまと共に過ごした今年度も、残り旬日となり、お預かりしたRI 第2710地区の1年を顧みたく思います。

- 1, 2014年7月 ガバナー公式訪問「西国74ヶ所巡り」の旅を福山RCから開始。陽出ずる東端福山から、関門の流れ止まぬ下関の間、74RC公式訪問は、無事12月に終了。
- 2, 2014.8.20 広島豪雨土砂災害発生(74名ご逝去)。地区内外から8千万円を越える義捐金を頂く。天災の残酷さとロータリアンの絆の強さを痛感。“合掌報恩”の他地区訪問を決意(9地区大会出席、2つのロータリー参加完了)
2015.6.末 広島市へ支援使用後の残金1,500万を寄付後、広島豪雨災害支援委員会解散。地区内外のロータリアンに多謝、多謝。
- 3, 10月17~19日 RI第2710地区大会(福山)開催。登録者1,900余名、朱RI会長代理来臨。国際アワー(韓国、インドネシア、台湾、ボリビア参加)、司葉子様の基調講演あり。学び楽しむ大会となった。
- 4, 2014.12.13 第7期RLI パート1開始(6/13第7期修了時点で全修了生405名・会員の1割を超す)。修了生が、RLI

研修を、会員強化に活かして欲しい。

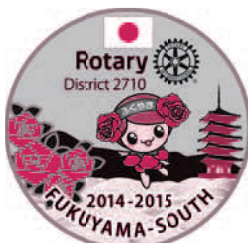
- 5, 2015年2月 IM始まる。全ガバナー補佐のご協力下、全てのIMで“ロータリーの金看板・職業奉仕”の理解を深めた。会員増強に繋がることを願う。
- 6, 2015.3.6 RYLA(1泊2日、呉RC主催)開催。参加総数207名(青少年82名)、青少年が“和の精神”を知り、世界との絆を強める方策を考える機会となった。年度開始直前に絆で開催を快諾、多量の和の心を産出した呉RCの皆様へ深謝。
- 7, 2015.4.17 韓国RID3690地区大会参加(37名)。国際アワー出演し、近年にない盛会だった。友愛の気持ちが通い、互いの絆をさらに強固にした。
2015.4.25 最後の地区大会(福島)出席。福島は、リング、桃、桜、サクラソノなどの花が一斉に咲き、大勢の会員が、会長代理の機影が見えなくなるまでを、国旗を振ってお見送りしました。自然も人も、一体となって、私たちを歓迎して下さいました。絆のありがたみを痛感した心温まる経験でした。
- 8, 2015.5.5. 2660地区(大阪)ロータリーデー参加。市の祭りに相乗りし、「若者の薬物乱用防止」を掲げ御堂筋を1,000人でパレード。中之島公会堂の内外で、テーマ別集会、広島・ネパール災害支援、ポリオ支援ブースなどあり。大賑いでロータリーの良い宣伝になった。
- 9, 地区概況報告

(1)会員数 3,306名…63名増(2015.3.末)

女性会員数 49名…7名増

女性会員は順調に増、年度末会員総数は微増見込み。

(P2へつづく)



CONTENTS

【ガバナー月信7月号】

ガバナーメッセージ	1	地区会員増強委員会 報告とお礼	9
各グループガバナー補佐退任のご挨拶... 2~7		ロータリー財団委員会より	9
「ネパール大地震義援金」に関する報告	7	奉仕プロジェクト委員会の報告と御礼	10
地区代表幹事退任のご挨拶	8	地区米山記念奨学会委員を務めて	10
クラブ管理運営委員長退任のご挨拶	8	会員増減・出席率	11
地区広報委員会退任のご挨拶	8	新会員紹介/物故者への哀悼	12



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

(表紙より)

(2)地区活動

社会奉仕：東日本大災害への支援（希望の風奨学金に100万円寄付）

青少年奉仕：広島安佐RCによる崇徳学園インターアクトクラブの設立。（創立予定2015.6.22）。多くの絆から新しい灯火誕生。奉仕活動を通して、成長への動機を掘んで欲しい。

(3)国際奉仕：2015.6.4～9. サンパウロ国際大会参加（当地区20人）。

無我夢中の1年でした。前田研修リーダーや多くのPGのご指導の下、ガバナー補佐や、多数のロータリアンのご協力を得て、365日の旅（出務日数177日、移動距離80,000Km＝赤道周囲2周）では、幸運



にも、全ての行事を予定通り遂行。後任には、性柔にして質良なる、名実共にガバナーの条件が備わった 東 良輝ガバナーエレクトを迎えられたことも、こよなく幸運なことだともっています。

この1年、各地で出会った多くのロータリアンの皆さんの顔を思い浮かべながら、最後のガバナー月信を綴っています。

友情という絆に結ばれた仲間が、一塊となって奉仕するとき、そこには大きな成果が生まれ、その成果は友情を深めるというロータリーの基本的理念を体験する幸せに恵まれました。誠に意義ある1年を過ごすことが出来ました。これも全て、皆様のおかげです。篤く篤く感謝申し上げます。この先、どこかで出会いましたら、“ヤア”と声を掛けて下さい。遠かったら“手”を振りあいましょう。

この1年本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。最後に、ロータリアンの皆様方が、ますますご健勝にお過ごし下さることを心から願っています。

下線部…2014年地区重点運営方針関連項目



ガバナー補佐退任のご挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ1 ガバナー補佐 **川崎 啓司**

本当に、年をとると一年たつのがこんなに早いものか、と漠然としてしまいます。

一昨年第1回ガバナー補佐会議で、委嘱状を頂き、訳もわからず走馬燈のように駆け抜けて、気がつけば任期もあと一ヶ月足らず。

最初は、年間のスケジュールの設定から始まり、クラブのガバナー並びに補佐訪問のやり方・RLIのDLとしての進行の仕方など、全くわからないところから手探り状態で進んで行きました。

私自身悩みながらも、今までにないくらい勉強もしましたし、補佐幹事とも相談しながら、何とか他クラブにご迷惑をかけないようにやってきたつもりです。

年齢も他のガバナー補佐の中で一番若く、ロータリー歴も18年と浅く、言動に各クラブの先達の会員には、不愉快な思いをさせたかもしれません。この場で深くお詫び申し上げます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ2 ガバナー補佐 **小松 一雄**

ガバナー補佐の任命を受け、その役目をあまり理解出来なままでの就任でした。たいへんな重圧と不安でいっぱいでしたが、過ぎてみればあっという間の1年でした。

2013年9月のガバナー補佐会議に始まり、RLI、DL研修、PETS、地区協議会に出席しガバナー補佐の仕事を教わり、少しずつ理解するようになりました。

2014年6月より、グループ2の宇部東、萩東、小野田、萩、宇部西、宇部、美祢の7クラブを訪問し、最初の頃は戸惑うことも多々ありましたが、各クラブ会長、幹事をはじめ、会員の皆様の温かいおもてなしと友情により、リラックスすることが出来ました。

公式訪問のフォーラムでは、各クラブの現状や奉仕活動の実践について討議され、金子克也ガバナーより適切な助言、コメントを頂き、有意義な時間を過ごしました。このクラブ訪問を通じて、各クラブの歴史と伝統を学ばせて頂くとともに、それぞれの特色を大切にし、その特



ガバナー補佐退任挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ3 ガバナー補佐 **渋谷 正**

ガバナー補佐を拝命し広島にて、RLIのディスカッションリーダーの研修を受けました。私にとって、ロータリーの研修を行ったとても貴重な体験となりました。

27年の永きにわたるロータリー歴のあるわりには、あまりにもロータリーについて無知であった私にとって、カルチャーショックの連続でした。

職業を通じて、社会に奉仕する職業奉仕について学び、戦略計画の大切さを知りました。

まだまだ、全クラブに理解をしていただいたとはいえませんが、少しはクラブのサポートと強化に、人道的奉

色を生かすクラブ運営をされていることにたいへん感銘を受けました。

今年度グループ2ガバナー補佐を拝命し、多くのロータリアンに出会える機会を頂き、又クラブを超えた仲間が出来たことをたいへんに有り難く誇りに思います。

金子克也ガバナーをはじめ、地区役員の皆様、グループ2の皆様、補佐幹事の鹿嶋さん、谷口さん、お会いしたすべての皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

仕の重点化と増加に、又公共イメージと認知度の向上に、ロータリーのさまざまな考え方に取り組んでいただいたと思っています。RLIの研修を通じて、より質の高いロータリアンが多数生まれます事を願っています。

2710地区の更なる発展を心より祈念しております。

ガバナーの公式訪問の事前チェックは、十分な事はできなかったと反省していますが、各クラブによって、少しずつ特色があることにも気づかせていただき勉強になりました。

また、多くのすばらしい方との出会いがありました。感謝。



ガバナー補佐退任の挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ4 ガバナー補佐 **西本 聡士**

国際ロータリー第2710地区2014-15年度のガバナー補佐を無事に務めさせて頂きました。グループ内の各クラブ会長・幹事様、ロータリアンの皆様に心より御礼申し上げます。

もとより私はロータリー歴だけは長いものの、知識も経験も十分でないままガバナー補佐の大役をお引き受けいたしました。この任期中、ロータリーに関して多くのことを学ぶ機会を与えて頂きましたことに感謝申し上げます。

まず各クラブにそれぞれ4回ずつ訪問させていただき、クラブ協議会や例会に参加させていただき、各クラブのお持ちの理念や活動を学ばせていただきました。会員増強に努力されたクラブ、経験年数の少ない会員へのロータリー情報をいかに伝えるかを努力されたクラブ、地区補助金事業について前向きに努力したクラブなど、会長幹事をはじめとする方々の努力に敬服致しました。また、歴史のあるクラブに於いては、そのクラブの歴史と風格を身をもって感じることも出来ました。

そして、2月7日には金子ガバナーをお迎えして、2014-

15年度グループ4 IMを開催致しました。基調講演はかなりこじつけにはなりましたが、萩博物館高杉晋作資料室長 一坂太郎氏を講師に招き、今年大河ドラマ「花燃ゆ」で脚光を浴びています「吉田松陰とその家族」の演題で、主人公吉田文の生涯を職業奉仕について絡め、ご講演を頂きました。本会議では、本年度ガバナー信条にそった各クラブの奉仕活動をご紹介いただきました。各クラブともRI会長テーマ、ガバナー信条にそった「ROTARY DAY」等の実施報告、職業奉仕に対する考え方等の活動が紹介され情報交換を通じて有意義な時間を持つことができたと思います。

最後にガバナー補佐として皆様の為に役立てたかどうか分かりませんが、私自身大いに勉強させていただき、充実した一年を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

各クラブの今後益々のご発展をお祈りし、退任のご挨拶にさせていただきます。



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



ガバナー補佐退任のご挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ5 ガバナー補佐 **藤本 俊文**

補佐退任にあたりご挨拶申し上げます。就任前の秋から補佐会議・研修会・RLIのリーダーなどがスタートし、なんとか1年半務めさせていただきました。クラブ会長時以来、勉強していない状況からの船出でしたが、なんとかボロを出さずに済んだことに安堵しています。仕事や他の役職の関係で時間的にきつく、過労死？前状態で全てに100%出席とは参りませんでしたが、自分の信条を変換した「ロータリーがあり自分がある(??)、そのロータリーのために出来ることを」という言葉通りに少しは出来たかなと思っています。大きな仕事の思い出はまずクラブ協議会で、各クラブの内情を訪問調査し、結果をガバナーに報告、その後ガバナー訪問時に司会進行をしたことでしょう。当然クラブにより事情は異なり、また質問に対して答えることも必要になります。当然そのための勉強も必要となります。次にIMの開催です。

これにはクラブ内の会員組織の協力が無いと運営は何も出来ません。幸に実行委員会の方々が積極的に動いて下さり、ガバナーの要望であった「職業奉仕」をテーマとしたIMを成功裏に開催出来、関係者の方々に大変感謝の次第です。就任前に知っていたのはこの2つの仕事でしたが、実際にはRLIという未知の仕事がありました。補佐はこの研修会のディスカッションリーダーを務めねばなりません。与えられたテーマに沿って、質問する内容、回答に対する次の質問設定…と事前に考えておく必要があります。1ヶ月程度前から何度も文章を見直して筋書きを考える必要がありました。これは結構ストレスでした。3回終了後も、2015-16年度のRLIタスクフォースまで引き受けることになり、現在再度苦行をしています。とにかく無事補佐の任期を終えることが出来そうで、皆様方に感謝申し上げます。



ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ6 ガバナー補佐 **高原 宏之**

2013年9月29日(日)のガバナー補佐会議に出席し、ガバナー補佐の委嘱状が渡され、緊張の面持ちでその承諾書に署名したことがつい先日のように思い出されます。ガバナー補佐は文字通り激務となるガバナーを「補佐」する責任を負うために、RI理事会の方針に従いガバナーから任命される役職です。

地区関係では、①ガバナー補佐会議に出席する、②地区指導者育成セミナーに参加する、③地区チーム研修セミナーに参加する、④地区協議会、地区大会に参加する、⑤インターシティ・ミーティング(IM)の企画、運営を担当する、ということがガバナー補佐の役割となっています。

IMにつきましては、2月14日(土)、今年度もグループ6・7合同でホテルグランヴィア広島で開催し、来賓の金子ガバナーを迎えて485名もの多くの方々にご参加頂き、盛会裡に終えることができました。

各クラブから、素晴らしい充実したIMであったという評価を頂いたことも主催者として本当に嬉しく思います。

IMの開催に関しましては、グループ7の神辺ガバナー補佐、ホストクラブを務めて頂いた広島北RCの河本会長、山坂IM実行委員長始め会員の皆様に一方ならぬ温かいご支援を頂き、本当にありがとうございました。この紙面をお借りして改めて厚く御礼を申し上げます。

私自身は2014年7月から始まったガバナー補佐の職務を遂行する上で、本年度一年を通して金子克也ガバナーの地区信条である「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう」に添い、私自身の年度初めの決意・所信を絶えず持ち続けて健康でその役職を全うしたいとの思いで努力してきましたつもりです。このような貴重な経験と役職を与えて頂きました広島北ロータリークラブの会員諸兄とグループ6内の会員の皆様に厚く感謝の意を表します。グループ6内の7つのクラブを訪問し、各クラブで温かなおもてなしを頂き、そうした中で友情を育むことができたことも私にとってかけがえのない貴重な財産になりました。今後益々グループ6内でクラブ間の友情が深まり、各クラブが発展していけることを心から願っています。



ガバナー補佐退任のご挨拶(1年を振り返って)

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ7 ガバナー補佐 **神辺 真之**

ガバナー補佐を拝命して、大変多くを学びました。大変多くの友達を造ることが出来ました。国際ロータリーと各ロータリークラブとの関係、国際ロータリーとロータリー財団との関係、ロータリアンとしての基本的精神…等々を学びました。私の担当した、グループ7の在広7ロータリークラブは会員数の大小に関係なく、特徴ある奉仕活動をされているのに感銘しました。「継続は力なり」とよく言われますが、今年は、国際ロー

タリー(RI)創立110周年になります。こんなに長く続いているのは、創立者のポール・ハリスの「寛容」の基本精神が、世界の人々の共感を得たからなのでしょう。何事も実現するのに、人々が感動し、共感する「人の心を動かせる基本精神(人生哲学)」が必要だと実感しました。今年度は3年前の東北大地震に続いて、不幸にも8・20「広島豪雨災害」と続く「ネパール大地震」がありましたので、その災害援助支援のため、RI2710地区と在広14ロータリークラブおよび被災者団体との調整に努力したつもりです。



ガバナー補佐退任挨拶「一年を振り返って」

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ8 ガバナー補佐 **伊藤 富美雄**

【ロータリーに出会えて感謝】
この1年は、不安と焦燥の繰り返しで何かなんだか判らない中、無我夢中で走り続けてまいりました。平成25年9月29日に第1回ガバナー補佐会議が開催され、(正式就任がH26.7.1からですので随分早いスタートに感じました)各グループのガバナー補佐の皆さんが堂々と挨拶をされたのに対し、私は何を話したのか覚えていないほど緊張感一杯のスタートでした。12月24日には第2回の補佐会議と同時に、RLIの講習を受け否応なしにディスカッションリーダーの役目をいただきました。そして、年4回のグループ内のクラブ訪問など日程的に大変ではありましたが、こんなにも充実したロータリーライフが送れるとは思っていませんでしたし、ロータリーに入会して20数年、少しロータリーとは？が見えてきた1年でもあったと思います。

ガバナー公式訪問や、地区大会、IMなど数多くの公式・非公式の行事があり、その都度様々な経験や勉強になったこと、そして感動がありました。まさに、いろいろなことを考え、素晴らし感動を与えてくれるのがロータリーでした。ロータリーに出会えて、更に多くのロータリアンの皆様と出会えて良かったなあと改めて思っており感謝の気持ちで一杯です。今後も、切磋琢磨し真のロータリアンになるよう、努力して参りたいと思っております。力不足ではありましたが、ガバナー補佐としてグループ内のクラブ訪問を重ねる毎に、会長・幹事様をはじめ会員の皆様の友情溢れる心遣いをいただき、何とか役目を果たすことが出来たことと、この役職を頂いたことに感謝いたします。1年間本当にありがとうございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ9 ガバナー補佐 **森崎 正治**

背中を強く押されるままに引き受けましたガバナー補佐の任期も、そろそろ終わりになろうとしております。第1回ガバナー補佐会議の頃は戸惑いがありましたが、会議や研修を重ねるうちに、ガバナー補佐としての自覚が持てるようになりました。特に、RLIのディスカッションリーダーを務めたことは、冷や汗の連続ではありまし

たが、私にとって大変役に立ちました。また、クラブの仲間常に常に親身になって支えて頂いたので、この1年何とか務めを果たすことが出来たと思います。補佐の役割が充分出来たかについては反省するべきところもありますが、金子ガバナーには色々やさしくご指導を頂きました。各クラブの会長・幹事さんにも、私の



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

職務に大いに協力して頂いたと感謝致しております。
クラブ訪問を何回かしましたが、どのクラブでも会員の皆様に温かく迎えて頂いたのはとても有難かったです。例会会場を訪れるのが初めてのクラブもあり、各クラブの特色ある例会運営や奉仕活動を直接拝見することが出来、大変感銘を受けました。
プレ公式訪問では、ガバナー方針やRLIのことなどをお話申し上げ、クラブ協議会では各クラブの状況説明や多くの意見・質問を頂戴しました。ガバナー公式訪問もスムーズに運び、日程的には忙しい思いをしましたが、それぞれが思い出に残る訪問となりました。これも、会



ガバナー補佐退任の挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ10 ガバナー補佐 後藤 道幸

今と成れば、あっという間の1年半でした。福山丸之内ロータークラブでは、年度はじめ、パスト会長会が開かれ、次の年のガバナー補佐を決める話が難航しておりましたが、4年前にガバナー補佐幹事を経験している事もあり、ガバナー補佐の役が、勤まるかどうか不安でしたが、お受けする事に成りました。そして、ガバナー補佐幹事には桑田和明さんが受けて下さり、ありがたくも感謝をしながら、これから始まるであろうガバナー補佐の役目の重さを感じていたのを思い出します。
ガバナー補佐の役目の、RLIのディスカッションリーダーが有りますが、第6期ディスカッションリーダー研修を2回経験して迎えたRLI分科会研修では、うまくリーダーの役が勤まらず、ご迷惑をかけた事お詫び申し上げます。大汗をかきながら、ギュー ギュー言っておりましたディスカッションリーダーの役は、逃げ出したい気持ちでいっぱいでしたが、終えてみると、いい経験をさせ



ガバナー補佐退任のことば

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ11 ガバナー補佐 藤井 強

クラブ会長から、AGを引き受けるよう要請され、その能力不足にお断りしておりましたが度重なる会長からの説得に、ついつい絆されてしまいました。
9月に開催された第1回のガバナー補佐会議、そしてRLIでは参加者の皆さんの中にはロータリーについて深い知識と経験をお持ちの方が沢山おられ、大役を引き受けたことを後悔いたしました。
当初、RLIという意味さえ理解できていませんでした。ロータリー情報のハンドブックにも載っていない言葉ですから。RLIのDL務めるためRLI 参加者テキストや手続要覧を手さぐりに、皆さんの前でDLさせて頂いた事は、

長・幹事をはじめ会員の皆様の協力のおかげと感謝申し上げます。
今年3月には、グループにとって大きな行事でありますIMを行いました。南園義一パストガバナーと観山正見広大特任教授のお二方に素晴らしい講演をして頂きました。懇親会も楽しく盛り上がり、参加者に満足して頂けるIMになったのではと思っております。
1年に渡りガバナー補佐として皆様には大変お世話になり、かつ貴重な経験をさせて頂きましたことに、心より御礼申し上げます。有難うございました。

て頂き、良かったと思います。これはロータリアンの寛容な心に触れ、胸が熱くなったのを思い出します。
今年度もG10 とG11 合同で行いましたIM の、合同実行委員会は1 年前から回を重ね、開催日までには10 回以上になり、G11 ガバナー補佐 藤井強様そして福山北ロータリークラブの実行委員会の皆様とは、楽しい合同委員会に成ったと思います。また本会議パートⅠでは「職業奉仕活動の発表」、パートⅡの天野肇パストガバナーをディスカッションリーダーをお願いした「ロータリー白熱教室・これから職業奉仕の話をしよう!」では、各クラブよりパネリストとして、登壇して頂きありがとうございました。
最後にグループ10・11 の皆様、ガバナー公式訪問・ガバナー補佐訪問では、大変お世話になりました、感謝致します、ありがとうございました。

皆さんの多様なご意見をお聞きする機会となったこと、それに、話ベタの私にとってこの上もないよい経験となりました。
グループ11の各クラブを訪問させて頂き、どのクラブにおいても会長さん幹事さん、それに会員の皆様に温かい歓迎を受け、ロータリアンの友情に心から感謝いたしております。例会の進め方やプログラムの内容は、各クラブにおいてそれぞれ工夫されており、独自のなごやかな雰囲気を作られていることは、とても勉強になりました。
地区の要請もあり、グループ別のロータリー財団勉強会を行いIMは、「職業奉仕の学習と実践」をテーマにグ

ループ10と合同で開催いたしました。
IMは、本会議パート1で、職業奉仕活動に関するアンケート調査についての結果発表、パート2では職業奉仕活動に関するパネルディスカッションを行い、テーマと真正面に取り組んだ正に「白熱教室」となりました。この喧々諤々の意見を目の当たりにした参加者は全員が思わず引き込まれ、多様な意見や視点があることに気づき



一年を振り返って

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ12 ガバナー補佐 谷 壮一郎

今は昔々、東城ロータリークラブに渡世の義理で、不承不承にグループ12のガバナー補佐を引き受けたメンバーが居ました。2013年9月29日、奇しくもそのメンバーの誕生日にホテルグランヴィア広島で開催された第1回ガバナー補佐会議が、彼の不幸な物語の始まりでした。その日、彼は会議の進展と共に「見る事」「聞く事」「言われる事」全て唯々頭が痛くなるばかり、後悔先に立たず悲観に暮れ孤独な闇の中でのたうち回る自分の姿が、脳裏に在り在りと浮かび諦めにも似た感情に支配されたのでした。しかしながら、その様な絶望的状况の中でも同期のガバナー補佐諸兄が、彼同様に「騙され」「差し繰られ」「誤魔化され」「脅迫され」ガバナー補佐に就任し、自らの意志で志願して就任した役職で無い事実に気が救われ、逆に「オイラも頑張らなくては!」の思いを強くするのでした。
休む間も無く12月14日には第6期RLI-2710 DL研修で彼自身のロータリー理解度が致命的低水準にある事を痛感させられ、暗澹とした頭の中を「職業奉仕」「職業奉仕」のお題目が駆け巡るのでした。にもかかわらず明けて2014年2月2日にはRLI本番のパート1開催。自分の不勉強は棚に上げDLの勤めを果たすのは、彼にとって難行苦行以外何者でも無かったのですが、同時に質問形式で議論を展開して行く【新鮮さ】どんな答えが出てくるか予測困難な中でテーマに対する理解度を深めて行く【緊張感】に刮目し、爾来クラブの卓話に至るまでこのスタイルを世襲する様に成りました。
光陰矢の如し、4月26日には次年度ガバナー補佐として自己紹介方々、同じく次年度会長・幹事を紹介するIM

を与えられたのではないのでしょうか。
懇親会でもロータリーにはロータリーらしい懇親のあり方として、新しい試みに温かいご理解をいただいたと思います。
3690地区の地区大会に初めて参加させていただくなど、素晴らしい貴重な経験をさせて頂きましたことを、皆様に心より感謝申し上げます。

デビューを迎えました。その会場で司会者の極度な緊張が成せる技か、「それでは、次年度谷ガバナー補佐、御降壇下さい。」と誤発声により登壇する仕儀と成りました。ざわめく会場、凍り付く主催者と司会者を尻目にマイク前に立ち開口一番「次年度ガバナー補佐は、ぐだぐだ言わずに東城に帰れ!との温かい声援に、感涙に咽びつつ心地良い緊張感の中、指示通りに降壇いたしませんでした谷と申します。」と応じて、会場内に爆笑を誘う事が出来たのでした。他にも紙面の都合で記述できませんが、色々と予期せぬ状況が惹起されその都度臨機応変の対処が求められたのでした。
最後にさらに年が変わって、2015年4月5日に彼が招集したIMでは、事前のキャンペーンが功を奏したのか、予想外の動員を達成する事が出来た。のは良かったのだが、懇親会で「クラブの伝統に従い、何人たりとも素面で帰す事無かれ!全員アルコール漬けにして帰せ!」と訓示したのが悪かった。よもや会場内に一万円超のワインが存在し、他クラブのメンバーに目利きが居りパカスカとコルク栓を抜かれようとは夢にも思わず、後刻驚きの請求書に予算オーバーを悟り、善後策を実行委員会共々講ずる事態と成ったのでした。
でも、ガバナー補佐在任中を振り返ってみて彼はこう言ったと聞いて居ます。『『急いで行くのなら一人で行け。遠くに行くのならみんなで行け。』この言葉の意味を、つぶさに体験させられた貴重な経験だった。結構楽しかった』と。グループ12内のクラブ会員諸兄、大変お世話になりました。おかげで大過無く任務を全うできます事、衷心より感謝申し上げます。

「ネパール大地震義援金」に関する報告

この度の「ネパール大地震義援金」に関しましては、たくさんのご協力をいただきありがとうございました。
皆様からいただきました義援金総額3,140,457円は、6月3日にロータリー米山記念奨学会へ送金いたしましたのでご報告いたします。その後、ロータリー米山記念奨学会よりネパール米山学友会へ送金され、復興支援活動の資金として役立てていただくことになっております。

ガバナー 金子 克也



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



退任のご挨拶 —改革を継続することが組織の発展に繋がる—

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 **高橋 寛登**

この度、地区代表幹事を退任するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

国際ロータリー第2710地区2014-15年度金子克也ガバナーから、地区代表幹事の委嘱を受け、この一年間微力ながらガバナーを支援してまいりました。これも偏に諮問委員会の先生方、地区ガバナー補佐の皆さま、各クラブ会長幹事の皆さまをはじめクラブ会員の皆さま、地区事務局長さんをはじめ事務局員の皆さまに、一方ならぬご指導ご支援を頂きましたお陰で、大過なく任務を終えることができました。有難うございました。厚くお礼申し上げます。

人間の体は、新陳代謝を繰り返しながら、生命を維持しているものと考えます。ロータリークラブをはじめ各種団体も、組織を維持するためには、常に改革が必要に

なると思います。改革の一環としてガバナー月信の見出しについて考えてみました。私ごとですが、正直言って月信をあまり読んでいませんでした。見出しに興味がなかったことも一因と思います。

福山南RCに新聞社の方が居られますので尋ねましたところ、主見出しと脇見出しがあると聞きましたので、ガバナーに提案して了解を得ることができました。改革にはリスクが伴いますがご理解頂きました。改革の具体例は、11月号では、「ロータリー月間によせて」—その歴史と現況—、12月号「クラブの基盤強化」—会員増強について—などです。月信に限らず改革を継続することが、ロータリークラブの発展に繋がるものと思いますので、総ての面で必要な改革をされますようお願いして、退任のご挨拶と致します。



地区委員長退任のご挨拶（1年を振り返って）

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 クラブ管理運営委員会 委員長 **浅利 清**

2013-2016年度の3年間、地区役員を仰せつかりクラブ管理運営委員としてスタートしました。2014-2015年度の金子ガバナー年度には委員長を務めさせて頂きました。この年度のクラブ管理運営委員会の地区目標は、1「魅力的な例会の研究と親睦の強化」 2「出席率の向上」 3「CLPへの理解と勧奨」の3項目でした。

この3つの目標を達成する為に、地区内74クラブに次のような内容のアンケートをお願いしました。①会員数・年齢構成、②例会の工夫について、③親睦例会について、④例会の問題点について、⑤出席率について、⑥欠席者の理由について、⑦欠席者の対応について、⑧出席率の向上について、⑨CLPを導入して良かった点・良くなかった点について等々について皆様のご理解とご協力によ

り、戴きました回答を《クラブ管理運営部門 資料》としてまとめさせて頂き、昨年の5月17日の地区研修・協議会の分科会で、各クラブから戴いたこの貴重なご回答・ご意見をもとに、多くの事例を紹介させて頂きました。

各クラブの異なった歴史や会員数、例会運営、親睦等々の中から、皆様方のクラブの例会運営や問題解決のヒントを見つけて戴き、魅力的な例会、楽しめる例会づくりの参考にして頂けることを願っています。

最後に、この一年間、皆様のご協力により無事に委員長を務める事が出来ました。心よりお礼を申し上げます。

（《クラブ管理運営部門 資料》は昨年各クラブにメールでお送りしています。ご活用下さい。）



地区広報委員会退任のご挨拶

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 広報委員会委員長 **高垣 邦雄**

この度、地区広報委員会の退任にあたり、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

金子ガバナーから地区広報委員会のご指名を受け、この一年間微力ながら一生懸命地区広報活動にまい進して

まいりました。金子年度のガバナー補佐の皆様、又ひとかたならぬご協力をいただきました各クラブ広報委員の皆様のおかげで、一年間役務を成し遂げることができましたことを心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

金子年度で私がこの一年取り組んで参りましたのは、RI会長の「ロータリーデー」の取り組みと衛星クラブのありかたを地区内クラブに周知いたすことでした。「ロータリーデー」に関しては多くのクラブが実行され、各地域に根ざした活動が行われたものと思われます。衛星クラブはまだ認識が浅く、「ガバナー月信」12月号に「ロー

タリー衛星クラブについて」と題して記載させていただきましたが、実行に至るには一年では無理でした。

今月より東ガバナー年度の開始です。2015-16年度地区広報委員会の皆様には掲げられた目標にむかって力強くまい進されますようお願いいたします。地区広報委員会は3年委員会となっており、「後見役」として後方支援をさせていただきますので、存分に力を発揮してください。

それでは最後となりましたが、この一年間、地区広報委員会にご協力いただき誠にありがとうございました。これをもちまして退任のお礼のご挨拶とさせていただきます。



地区会員増強委員会 報告とお礼

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 会員増強委員会 委員長 **菅本 栄介**

2014年3月19日ホテルオークラ東京に於いて「国際ロータリー第1・2・3ゾーン会員増強セミナー」に参加し「作次作戦」現状報告他女性会員の増強・会員維持など研修を受けました。

会員増強とクラブ拡大に関し当地区同様特にEクラブに力を入れている事例が報告されました。

5月の地区研修・協議会に於いて分科会のプログラムで会員増強に実績を上げられている2クラブに事例報告を受けました、各出席者に今後のヒントを頂いたと思います。

地区目標であるクラブ「会員増強純増1名」を掲げ皆様をお願いしていますが地区3月末増減プラス63名増です会員「減と＋ゼロ」が41クラブ現在達成クラブは約45%です期末には変動が予測されますが、今後目標に向かい更なるご協力をお願い申し上げます。

地区内で環境の格差・増強の難しい地域が見受けられる中、それぞれクラブ運営努力がなされ明るく積極的に奉仕活動をされていました。また、地域によっては人口・企業・産業も多く条件が比較的増強が容易な地域もあり環境の違いを実感しました。いずれにせよ会員増強はロータリーが続く限り永遠の課題であります但し容易くないのも事実です。

8月23日2014-15年度地区指導者育成セミナーに於いて、会員増強部門でクラブ・アンケート結果の報告をしました。当地区の72クラブの状況が把握でき参考になりました。今後各クラブに於いてアンケート結果のまとめを参考にいただき、増強活動のヒントにしていただければと思う次第です。ありがとうございました。



ロータリー財団委員会より

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会 委員長 **伊賀 訓之**

2017年にロータリー財団は100周年を迎えます。各クラブの会長様をはじめ関係者の皆様方には、年4回の補助金管理セミナーにご出席頂きまして、ありがとうございました。

ロータリー財団の歴史は1917年に「世界でよいことをするために」基金を設置したことから始まりました。

1983年には、米国歳入法501条C項3号非営利財団法人の資格を取得し、国際ロータリーのロータリー財団が設立されました。

法人設立定款（2013年手続要覧231頁）の目的に本法人は、常に慈善的かつ教育的のためにのみ組織され、運営されています。

2015-16年度ロータリー財団の優先項目と具体的目標として、RI戦略計画の「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」という3つの項目の柱を支えるため、2015年7月1日に始まる3年間のロータリー財団の優先項目が設定されました。優先項目1、永久にポリオを撲滅する。



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



優先項目2、ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる。

優先項目3、財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める。

優先項目4、ポリオプラスにおける成果と「世界でよいこと」をしてきた100年の歴史に特に注目し、財団によるこれまでの実績に対するイメージと認識を高める。

項目1～4までそれぞれに、具体的目標が設定されて

います。

2013-14年の活動に基づき、財団支出のうち、管理運営費が2%、寄付増進費が6%、残りの92%をプログラム費に投じました。これは非営利組織の中でも標準をはるかに上回る割合で、その効率の高さを米国の慈善団体評価機関から7年連続で4つ星の高い評価を受けました。また、100年間に及ぶ国際ロータリーのロータリー財団の活動を評価して頂いています。

今後ともロータリー財団をよろしくお願い致します。



奉仕プロジェクト委員会の報告と御礼

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 奉仕プロジェクト委員会 委員長 藤岡 一郎

地区奉仕プロジェクト委員長の大役を仰せつかり、経験の浅い私で務まるのかと、思い悩んでおりましたが、時がたてば終わりになりました。昨年度のPETS、地区研修・協議会では、社会奉仕委員長、職業奉仕委員長、国際奉仕委員長の皆様に助けられ無事に終えることができました。特に地区研修・協議会には、奉仕活動の事例報告では、広島廿日市、福山北、広島北、福山南の各会員様の素晴らしい報告が出来ました事は、私には大変勉強に

なりました。ありがとうございました。奉仕プロジェクト委員会では、他に青少年奉仕委員会がありますが、この方は委員長の後藤様にすべてお任せ致しておりますので、よろしくお願いいたします。3年間、奉仕プロジェクトの委員として、無事終える事が出来た事は皆様のご協力と、寛容の精神の賜物と感謝してお礼の挨拶とさせていただきます。



地区米山記念奨学会委員を務めて

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 米山記念奨学会 委員長 仲達 吉晴

2014-15学年度の地区委員長として2013年度から二年間に亘り米山奨学会の地区委員を務めさせていただきました。米山のクラブ委員、カウンセラーの経験が全くない私がこの重責を果たすことが出来るのか非常に不安ではありましたが、前委員長をはじめ多くの皆様方からのご指導ご鞭撻をいただき、この職責を全うできたことに対し深く感謝申し上げます。

さて、米山奨学会の地区委員の役割については、下記の通りであると考えます。

- 1- 各クラブに対し米山記念奨学会の理解を促進し寄付金の増大を図ることです。長年に亘り諸先輩方が築かれたクラブの実績を尊重し、奨学生、学友、親善大使を通じ少しでも、各クラブの理解を得る中で、寄付増進につなげるかの方策を実施することだと考えます。
 - 2- 米山奨学生の採用選考をどのように実施し採用選考方針を明確化するか(国別割合等)です。
- 米山奨学会は2012年から公益財団法人となり、全国で

統一した選考基準に拠る奨学生を採用選考が求められていますが、当地区は中国人の留学生が極めて多く、又大学がない地区もあり、地区奨励の活用等苦労するなかで決定しました。今後も更なる方策が必要と考えます。

- 3- 米山奨学生とカウンセラー及び各クラブとの接点になり、スムーズな米山奨学会の運営を実施することで、スピーカーとしての役割を果たすことであると考えます。このために4月のオリエンテーションに加え、地区協、地区大会での奨学会のアピールを実施しました。
- 4- 奨学生同士のネットワーク形成により、将来学友となりロータリアンとの交流を図ることが重要だと考え、毎年実施している奨学生の研修旅行は有益であると思います。

何れにしろ、「将来日本と世界を結ぶ架け橋になりうる人材」を採用し育てることが米山奨学会の使命であることを肝に銘じ、残り一年間の地区委員としての任期を全うしたいと思ひます。

国際ロータリー第2710地区 2014-15年度 74RCの会員増減・出席率 2015年5月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	4	82.18	88.73	29	28	4	0	1	-1
	下 関	3	76.59	78.6	47	47	2	7	7	0
	下関中央	4	81.93	87.94	28	29	4	1	0	1
	下 関 東	3	84.28	85.28	47	56	2	12	3	9
	下 関 北	3	89.36	91.36	41	42	0	3	2	1
	下 関 西	3	83.78	83.48	35	37	1	4	2	2
	油 谷 湾	3	100	97.16	11	9	0	1	3	-2
計			85.45	87.51	238	248	13	28	18	10
グループ2	萩	4	92.31	96.2	52	55	0	4	1	3
	萩 東	3	100	99.92	21	20	0	2	3	-1
	美 祢	3	84.06	77.75	23	25	0	5	3	2
	小 野 田	3	84.12	83.93	41	41	3	2	2	0
	宇 部	4	90.46	91.08	49	48	2	2	3	-1
	宇 部 東	3	83.33	70.07	14	14	2	0	0	0
	宇 部 西	3	92.41	92.72	49	53	1	5	1	4
計			89.53	87.38	249	256	8	20	13	7
グループ3	防 府	3	82.93	86.14	50	55	0	5	0	5
	防 府 北	3	77.78	86.49	19	19	2	0	0	0
	防 府 南	3	69.01	82.93	36	38	9	3	1	2
	山 口	3	93.86	93.96	55	57	4	6	4	2
	山口県央	3	84.16	91.62	36	39	1	5	2	3
	山 口 南	4	88.88	88.62	39	40	5	3	2	1
	計		82.77	88.29	235	248	21	22	9	13
グループ4	光	3	93.16	93.15	45	44	0	1	2	-1
	周 南 西	3	92.35	94.99	46	49	5	3	0	3
	徳 山	4	91.48	94.1	50	51	1	10	9	1
	徳山セントラル	3	95.56	91.24	28	30	1	3	1	2
	徳 山 東	3	92.16	96.39	52	52	0	4	4	0
	計		92.94	93.97	221	226	7	21	16	5
	岩 国	4	77.94	78.83	61	65	0	6	2	4
グループ5	岩国中央	3	92.23	89.01	38	41	3	4	1	3
	岩 国 西	4	88.21	86.71	55	54	4	2	3	-1
	柳 井	3	100	100	34	33	2	0	1	-1
	柳 井 西	4	97.07	97.34	28	28	2	1	1	0
	計		91.09	90.38	216	221	11	13	8	5
	広 島	3	98.5	99.32	114	116	0	14	12	2
	広島安芸	3	100	98.55	39	38	2	0	1	-1
グループ6	広島安佐	4	89.29	92.7	19	21	1	2	0	2
	広島 東	3	99.64	99.4	89	98	4	12	3	9
	広島 北	3	100	99.95	81	87	0	9	3	6
	広島陵北	3	95.68	97.8	55	53	3	2	4	-2
	大 竹	3	90.32	89.9	31	32	0	4	3	1
	計		96.2	96.8	428	445	10	43	26	17

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ7	広島中央	4	100	99.92	72	75	7	6	3	3
	広島廿日市	3	89.81	85.88	37	36	1	1	2	-1
	広島城南	4	97.89	98.26	57	58	2	3	2	1
	広 島 南	4	99.4	99.7	88	90	0	7	5	2
	広島東南	3	100	100	86	89	11	10	7	3
	広島西南	3	100	100	62	64	4	3	1	2
	広 島 西	4	100	100	75	76	0	3	2	1
計			98.16	97.68	477	488	25	33	22	11
グループ8	江 田 島	4	93.85	94.4	19	16	0	0	3	-3
	東 広 島	3	98.5	98.65	31	31	2	2	2	0
	東広島21	3	84.31	82.64	18	17	3	1	2	-1
	呉	3	89.96	91.23	68	74	1	9	3	6
	呉 東	3	94.59	95.89	28	31	0	3	0	3
	呉 南	3	94.5	91.62	56	55	3	2	3	-1
	西 条	4	100	100	39	40	2	4	3	1
計			93.67	93.49	259	264	11	21	16	5
グループ9	広島空港	3	83.33	85.76	22	22	2	2	2	0
	因 島	4	93.48	87.85	26	23	1	0	3	-3
	三 原	3	86.24	91.3	64	63	1	3	4	-1
	尾 道	4	84.61	84.89	71	80	3	12	3	9
	尾 道 東	3	90.62	88.55	51	51	0	0	0	0
	瀬 戸 田	3	85.7	85.7	7	7	0	0	0	0
	竹 原	4	91.38	88.35	36	38	4	3	1	2
計			87.91	87.49	277	284	11	20	13	7
グループ10	府 中	3	86.67	86.44	32	32	0	1	1	0
	福 山	3	95.63	95.24	83	85	0	10	8	2
	福 山 東	2	94.79	92.27	50	49	3	1	2	-1
	福山丸之内	3	90.88	95.16	33	33	1	0	0	0
	鞆 の 浦	3	82.61	84.49	23	24	0	2	1	1
	福山REC2710	3	85.9	93.87	26	26	4	0	0	0
	計		89.41	91.25	247	249	8	14	12	2
グループ11	福山赤坂	3	76.06	76.25	43	42	4	4	5	-1
	福 山 北	4	89.36	89.23	48	48	0	1	1	0
	福 山 南	4	88.97	85.31	60	61	2	3	2	1
	福 山 西	3	94.93	94.88	44	46	3	3	1	2
	松 永	3	88	89.24	49	50	2	2	1	1
	計		87.46	86.98	244	247	11	13	10	3
	吉 舎	3	100	98.35	17	18	0	1	0	1
グループ12	三 次	4	84.99	83.2	39	42	0	4	1	3
	三次中央	2	83.72	90.83	44	43	5	1	2	-1
	庄 原	3	90.9	88.75	33	34	4	2	1	1
	東 城	3	98.41	94.21	19	21	1	3	1	2
	計		91.6	91.07	152	158	10	11	5	6
	第2710地区計		90.21	90.81	3243	3334	146	259	168	91

新会員紹介



大西 恒彦
下関RC
2015年4月27日
生命保険



入山 毅一
下関RC
2015年4月27日
生命保険



林 弘人
下関RC
2015年4月27日
国立病院



増井 洋平
下関東RC
2015年6月16日
司法書士



瀧野瀬 雅夫
下関西RC
2015年5月13日
生命保険



草野 文彦
美祿RC
2015年5月11日
石灰石採掘、製造、販売



清水 保臣
防府南RC
2015年5月21日
損害保険代理業



中西 貴志
山口県央RC
2015年4月28日
損害保険



堀 新治
山口県央RC
2015年4月28日
地方銀行



棟久 智之
山口県央RC
2015年5月26日
洋菓子製造販売



鶴原 敦
山口南RC
2015年6月5日
保険



河上 史郎
徳山RC
2015年5月14日
生命保険



菊池 茂夫
徳山RC
2015年5月14日
都市銀行



三谷 弘幸
徳山RC
2015年5月14日
民間放送



密山 雅隆
徳山セントラルRC
2015年4月6日
乗用車整備販売



國森 浩
徳山セントラルRC
2015年5月11日
商業銀行



藤井 尚毅
岩国RC
2015年4月23日
合成繊維製品製造



難波 宜久
岩国RC
2015年5月7日
金融(外国為替銀行)



山本 利治
岩国中央RC
2015年5月13日
レストラン経営



小俣 伸博
岩国西RC
2015年5月8日
警備保障



高舛 啓次
広島RC
2015年6月9日
ホテル



鹿島 裕一
広島東RC
2015年5月13日
土木建築



松尾 敏夫
広島東RC
2015年5月13日
産業機械製造



山菅 貴史
広島東RC
2015年5月27日
不動産管理



本田 祐二
広島北RC
2015年5月28日
信用金庫



黒田 昌浩
広島北RC
2015年6月4日
損害保険



小原 良悟
広島中央RC
2015年5月11日
証券業



栢本 孝光
西条RC
2015年5月7日
信用金庫



川本 吉則
広島空港RC
2015年5月1日
総合インテリア



岡野 帝男
三原RC
2015年5月12日
地方銀行



吉井 彰浩
尾道RC
2015年4月10日
旅客鉄道事業



村上 正臣
尾道RC
2015年4月10日
税理士



中谷 武
尾道RC
2015年4月17日
大学



片山 学
尾道RC
2015年4月17日
新聞発行



山根 積
竹原RC
2015年5月14日
建築業



笹井 康雄
福山RC
2015年5月25日
貯蓄銀行



新入会員氏名
所属RC
入会日
職業分類



今浦 實殿
長門RC
故

謹んで追悼の意を表します

2015年5月29日逝去(享年87歳)

■ロータリー歴
1984-85年度 幹事
1988-89年度 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(2回)

■職業分類
仏壇仏具販売